

地域医療構想の実現に向けた進捗管理について

- 5疾病5事業等に係る部分については、原則として各疾病・事業ごとの協議会や保健医療計画推進協議会において実施。
- 本部会では、以下の2点の進捗を管理する。

- ① 調整会議の議論の到達度
- ② 将来の医療需要への対応状況

※病床機能報告や既存統計のデータも活用しながら進捗管理することも検討

①調整会議の議論の到達度

- ◆開催回数
  - ◆構想区域ごとの議論の状況(到達点)
- } 本部会において確認し、取りまとめを行う。

②将来の医療需要への対応状況 【病床機能報告を集計】

◆退院調整部門の設置数：医療機関間の連携の推進に向けた取組み状況を把握

	病院数	病床機能報告対象 病院数に対する割合	▶		病院数	病床機能報告対象 病院数に対する割合
H27	339病院	57.5%		目標	増やす	上げる

◆病床稼働率：病床の機能分化・連携の推進により病床稼働率が向上することで将来増加が見込まれる医療需要へ対応

	高度急性期機能	急性期機能	回復期機能	慢性期機能	▶	高度急性期機能	急性期機能	回復期機能	慢性期機能	
H27	88.1%	81.3%	87.4%	90.8%		目標	上げる	上げる	上げる	上げる

(参考)対応患者数

	高度急性期 機能	急性期 機能	回復期 機能	慢性期 機能	計
H27患者数	20,639	39,290	7,496	20,952	88,377
H27病床数	23,427	48,327	8,577	23,075	
H27稼働率	88.1%	81.3%	87.4%	90.8%	

(参考)地域医療構想において見込まれている患者数

	高度急性期 機能 (3,000点以上)	急性期機能 (600点～ 3,000点未満)	回復期機能 (175点～600点 未満+回リハ)	慢性期機能 (175点未満)	計
2025	11,916	32,974	31,165	19,294	95,349

※患者数(人)＝病床数(床)×稼働率(%)

②将来の医療需要への対応状況(構想区域別の状況)【病床機能報告を集計】

◆退院調整部門の設置数

H27	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ
病院数	28	20	31	28	54	45	26	11	33	17	25	20	1
病床機能報告対象病院数に対する割合	56.0%	47.6%	60.8%	66.7%	59.3%	56.3%	49.1%	52.4%	54.1%	68.0%	62.5%	58.8%	100.0%

◆病床稼働率

H27	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ
高度急性期機能	91.9%	86.4%	84.3%	84.0%	83.7%	77.4%	75.6%	46.4%	87.1%	91.6%	88.8%	82.4%	
急性期機能	81.1%	83.5%	79.0%	82.1%	83.7%	79.7%	81.9%	76.9%	81.1%	75.9%	78.5%	78.6%	34.3%
回復期機能	84.0%	93.2%	87.9%	84.2%	86.3%	81.5%	80.4%	82.3%	92.3%	83.9%	92.0%	89.8%	
慢性期機能	88.2%	86.1%	92.2%	87.0%	91.5%	90.6%	86.3%	92.0%	93.1%	92.6%	84.8%	91.1%	

